



第100号 令和6年11月25日

編集発行

社会福祉法人 清峰会 さざなみ学園

☎961-8061 福島県西白河郡西郷村大字
小田倉字大清水389番地5

TEL (0248) 25-1881(代)

FAX (0248) 25-4362

<http://care-net.biz/07/sazanamigakuen/>

還暦祝い

令和6年9月12日



今年の還暦祝いは9月12日に行われました。
 還暦を迎えられた利用者様は青木隆篤様、荒川二郎様、豊田勝久様、園田久美子様、佐伯昌子様との5名になります。
 還暦を迎えた利用者の皆様、末永く元気にお過ごし下さい。





秋祭り

10月20日に秋祭りを行いました。

技能実習生によるミャンマーの踊りや、
民謡ファンクラブのみなさんによる
斉太朗節など8曲の民謡を披露して頂きました。
利用者の皆様は楽しい時間を過ごしていました。





秋祭りの一コマ

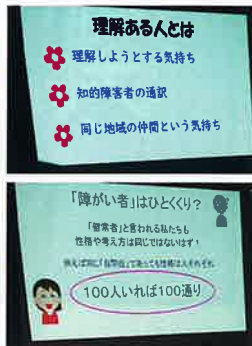


都外施設研修会参加報告

十一月十四日・十五日の二泊二日で、都外施設研修会に職員六名で参加しました。

今年、山形県鶴岡市で開催しました。一日目は講師に花笠ほーぶ隊を招いて、知的・発達障がい疑似体験を行いました。疑似体験をすることにより、利用者様の気持ちをより一層理解できました。他の施設の方々との情報交換会も実施し、より良い支援が提供できるよう話し合いました。

二日目は、最上ふれあい学園の見学に行きました。自然豊かで、地域の方々とのおれ合いが盛んな施設でした。研修で学んできたことを、利用者様のために発揮していきたいと思えます。



東北フォーラム2024 参加報告

十一月十九日から二日間にわたり開催された「令和六年度東北フォーラム2024 in いわて」に参加しました。盛岡市内にあるホテルやコミュニケーションセンターで行われ、様々な研修や講演に参加することができました。

一日目は味覚や聴覚、触覚などの感覚過敏のメカニズムについて体験を通して学んだり、少年が非行行為などに至ってしまう背景や処遇について紹介していただきました。

二日目は写真家の大西暢夫氏による講演会が行われ、ここでは、重度重複障害をもつ当事者や精神科病院に長期入院している方々取材、撮影した様子から、今の福祉の課題や問題点、当事者が望んでいること、思いなどについて紹介していただきました。



永年勤続表彰式

五月二十九日に、令和六年度永年勤続表彰式が、さざなみ学園で開催されました。

勤続三十年

福地 香奈子さん

勤続十年

内藤 日登美さん
石井 美帆さん

式典には三名が出席し表彰されました。



さざなみBBQ

五月三十日、さざなみBBQを実施しました。いつもと違った食事を楽しまれました。



福島県障がい者スポーツ大会

五月十九日に行われた、福島県障がい者スポーツ大会に参加しました。競技の結果は男性利用者の鈴木宏さんが銀メダル、女性利用者の加藤かおりさんが銅メダルを獲得することができました。他の方はメダルを取ることが出来ませんでした。皆さん頑張っていました。



医務だより

◆ヒートショック

みなさんは「ヒートショック」という言葉を知っていますか？ヒートショックとは、温度差によって血圧が大きく変動することです。変動することで、全身の血流量の減少を引き起こします。特に入浴中に発症することが多いです。寒い脱衣所から、熱い湯舟に浸かることで血圧の変動が起こります。冬期は、寒暖差が大きい為、十分注意してください。

◆温度と血圧の関係

寒い↓血管が縮んで**血圧上昇**
暑い↓血管が広がり**血圧低下**

◆予防・対策

- ①脱衣所や浴室を暖めておく
- ②湯温は41度以下で、長湯はしない。
- ③湯船に肩まで浸からない。胸の下位が目安。
- ④食事・飲酒・服薬後は入浴を避ける。
- ⑤浴槽への出入りはゆっくり。
- ⑥入浴前後に水分摂取。
- ⑦トイレに暖房器具を設置。
- ⑧排便時は無理にいきまない。



これから、どんどん寒くなっていきます。暖かくしてお過ごしください。

栄養士だより

季節が変わり、体調の不良や冷えを感じることはないでしょうか。これから冷え性のお悩みに身体を温める食材選びの4つのポイントをご紹介します。

- 一、冬に旬を迎えるものや寒い地域では体に熱を吸収して蓄える必要がある為、体を温める果物や野菜が育ちます。
- 二、地面の下で育ったもの、冬に地下で育つ根菜などは体を温めます。
- 三、発酵食品、味噌や納豆、醤油、漬物、チーズ、ヨーグルトなどの発酵食品には体の代謝を良くする酵素が入っている為、体を温めます。
- 四、色で見分ける。オレンジや黄色の暖色系の食べ物は体を温めます。

食材は熱を加えた温かいメニューや辛味や生姜などを加えると血行が促進され、さらに冷え性改善の効果が期待されます。



新人職員紹介



石川 美和子さん

六月十一日に、入職しました。知的障がい

者施設での勤務は初めてで、職員の皆様にご指導をいただきながら、なんとか看護業務が行えています。趣味はデイズニールゾートへ行く事。好物は、ラーメンです。



福本 順子さん

八月一日より、看護職員として

さざなみ学園に配属となりました。身内に障がい者がいたこともあり、利用者のみなさまに親身に寄り添い、安心して過ごせる施設になるよう尽力してまいります。



樋口 雅治さん

五月よりお世話になっております樋口と申します。

入所施設での勤務は初めてですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。



鈴木 留美さん

十月より

入職させていただきました。いたただきました、さすがのみと申します。介護職にブランクはありますが、利用者様が笑顔で安心して、過ごさせていただけるように、支援させていただきますと思います。



計報

・青山 清司さん

いつも、リサイクル活動を生懸命行ってくれていた姿が印象的でした。

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

・市川 智子さん

カラオケが好きで、時には手の振りつけを曲に合わせて見せてくれることもありました。

謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

第三者委員会報告

前号以降、七月、九月、十一月に委員会を開催いたしました。ご利用者様からの相談の内容を掲載いたします。

- ・帰宅の希望など 2件
- ・面会の希望など 1件
- ・生活環境の希望など 2件
- ・日中活動の感想 3件
- ・食事の希望 3件
- ・日常生活について 2件
- ・趣味の話 5件
- ・施設の行事について 2件

ご利用者様から寄せられた相談については、第三者委員の皆様から助言をいただき、それぞれの問題解決に向けて取り組んで参ります。

今後、ご利用者の皆様に寄り添った支援を心がけ、楽しく、快適に過ごせる環境を提供して参ります。



感謝録

皆様より、温かいご協力をたくさんいただきました。心より御礼申し上げます。

♥ 一般寄付

網谷 重人様
信子様

♥ さざなみ学園保護者会様より寄付

秋祭り等の行事寄付

皆様からの善意に心より感謝申し上げます。

職員一同、利用者様と共に歩んでまいります。

これからもご支援のほど、よろしくお願いいたします。



編集後記

今回の発行が記念の百号となりました。百の数字にどんな連想をしますか。「行き詰ったら百まで」「迷ったら百をやりきる」百は、積み重ねの一区切りなんですよね。

紙面の情報伝達は、量に限りがあり、即座に届けにくい。ため、昨今敬遠されますが、記憶の定着や内容の理解度はデジタルより優れていると言われています。紙の質感や印刷の匂いを好む方も多いのでは。

今後も利用者様の活動内容を中心に紙面構成に努めたいと思います。

創刊以来、関係各位の皆様にご協力いただき感謝、御礼を申し上げます。

